

# 待機児童ゼロの実現を

田中まさき議員



## 保育所入所待ち243人

田中まさき議員は代表質問で、保育所待機児童の早期解消にむけ、大幅な増設を求めました。

## 水戸市は定員900人以上多い

田中議員は「5年では遅い。もっと早くゼロをめざすべきだ。500人の定員増では足りやし、待機児童ゼロを実現するとしています」

# 生活保護改悪やめよ

中庭次男議員

中庭次男議員は一般質問で、自民党が国会に提出した生活保護改悪法案は、憲法25条で保障された国民の生存権を侵害するものだと主張しました。市長は改悪に反対すべきだと求めました。

## 申請困難にする「水際作戦」合法化

改悪の第一は、口頭でもできた申請を今後は書類の添付を義務づけ、申請を困難にします。市の窓口で申請を受け付けない「水際作戦」をさらに強め合法化するものです。

## 相談者の4割しか保護申請できず

水戸市への生活保護の申請相談は平成23年度1,850件あり、申請できたのは784件で4割にとどまっています。

# 東海第二 27万人避難できるのか 江尻かな議員



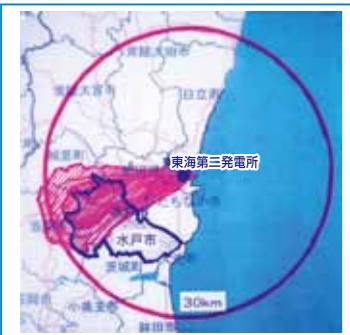
江尻かな議員は一般質問で、「水戸市全域が東海第二原発から30km圏内に入り、住民避難計画の策定が義務付けられている。27万人の市民を安全に避難させる実効性ある計画を市長はつくれるのか」とただしました。

## 県知事「一斉避難は不可能」

市が今年5月に改訂した地域防災計画には、避難先や避難手段についてまったく示されていません。市民環境部長は「事故の経過や気象条件に応じ、どこへ、どのような手段で避難するのか課題を整理していく」と答弁しました。

橋本知事は昨年3月県議会で「県内のバス

答弁しました。



と主張。

江尻議員は、「SPEEDI図形をもとに

稼働を認めないと

これが一番の防災だ」と主張。

江尻議員は、県が作成した放射能拡散予測

(SPEEDI図形)をパネルで示し、「事故が起きたら被ばくは避けられない。再

稼働を認めないと

これが一番の防災だ」と主張。

## 無料法律相談のご案内

日本共産党水戸市議団

どんな問題でもお気軽にご相談下さい。多重債務や遺産相続、交通事故や離婚、生活保護など、弁護士と党市議が相談を受けます。

（日 時）

8月17日、9月21日、10月19日

土曜日、午後1時から

（場所・連絡先）

日本共産党水戸市委員会事務所  
水戸市上水戸2-6-21(メガ・ドンキホーテ前)  
TEL 029-221-7441

## 3,731戸 市営住宅の管理を民間業者に丸なげ

### この他の質問項目

- 扶養義務の強要で申請さらに困難
- 特別養護老人ホームの増設を
- 赤塚地区、見和、見川地区に老人福祉センターの設置を
- 医療費の窓口負担3割の軽減を
- 商店街活性化のため補助増額を

市長は市営住宅の管理を民間委託する条例を6月議会に提出。来年4月から市営住宅の申込や家賃徴収、要望や苦情の受付などほとんど業務が民間業者に丸投げされます。県内で民間委託している市町村はなく、共産党市議団は住民サービス低下につながると反対しましたが、賛成多数で可決されました。

市議会本会議では、他会派から提出された憲法改定容認の意見書を可決（共産党のみ反対）。一方、共産党提出の意見書は採決されず、議会運営委員会で中庭議員が抗議しました。



## 憲法まもる意見書

### 日本共産党が提出

共産党水戸市議団が6月議会に提出した「憲法96条改定に反対する意見書」は、憲法改定の発議条件を国会議員の3分の2から過半数に改悪することに反対するものです。96条改定のねらいは、憲法9条を改悪して自衛隊を国防軍とし、海外で戦争できる日本にすることです。

## 6月議会での各党の態度

（○賛成、×反対）

	共産党	自民党	公明党	民主党	社民党	みんなの党	無所属
可決	○	○	○	○	○	○	○
否決	○	×	×	×	○	×	×
可決	×	○	○	○	○	○	○
可決	×	○	○	○	○	○	○